



旧警戒区域内等における鳥獣捕獲等緊急対策事業

平成28年度予算(案)
192百万円 (90百万円)

背景・目的

旧警戒区域内で狩猟や有害鳥獣捕獲を行うことが出来ない

↓
イノシシ等の野生鳥獣が増加

↓
生活環境、農林地等への被害が発生

↓
住民の帰還に向けた環境整備のため、イノシシ等の捕獲

↓
一時埋設イノシシ等の減容化安定化处理
(仮設処理槽にて高熱生物処理を実施。処理物は焼却が可能)

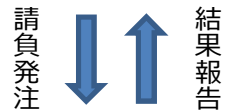


事業目的・概要等

イメージ

事業スキーム

環境省 (施策の検討)



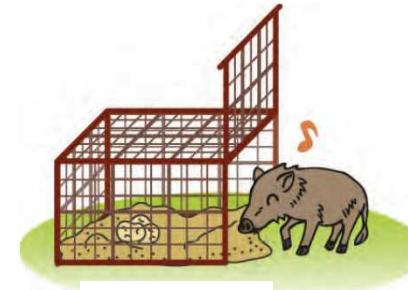
請負事業者
(捕獲等の実施)

事業概要

- ・ 捕獲等の実施
- ・ 一時埋設イノシシ等の減容化安定化处理
- ・ 生息動向調査

期待される効果

- ・ 区域内の鳥獣被害の軽減防止
- ・ 避難されている住民の方々の円滑な帰還を促進



捕獲対策



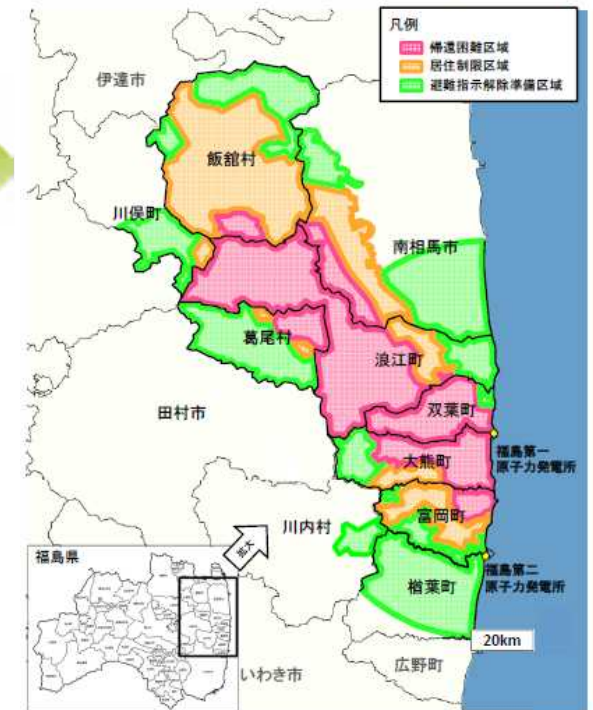
減容化のための仮設施設



ホイールローダーによる攪拌減容化作業

避難指示区域の概念図

平成26年10月1日時点



H27年度は、旧警戒区域(帰還困難区域)等の内、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村で捕獲を実施。
H28年度については、捕獲に加えて一時埋設イノシシ等の減容化安定化处理を一部地域で実施予定。